

京都大学医学研究科 先天異常標本解析センター 開設40周年記念シンポジウム

日時 2015年 11月 28日(土) 10:00~17:00

会場 京都大学医学部 基礎医学記念講堂

■参加費無料 要事前登録 定員130名 申込先着順

【開会の言葉】

萩原 正敏 (京都大学 大学院医学研究科 形態形成機構学教室 教授 総合解剖センター長)

【第1部】西村秀雄先生と京都コレクションの沿革

安田 峯生 (広島大学 名誉教授)
京都コレクションの始まり ~思い出話を中心に~

塩田 浩平 (滋賀医科大学 学長)
京都コレクションによる胎生病理学的研究・疫学研究とヒト発生医学への貢献

【第2部】京都コレクションの標本を用いたイメージング研究

巨瀬 勝美 (筑波大学 数理物質系 物理工学域 教授)
MR microscopyを用いた画像データベース構築のためのヒト胚子撮像

元木 環 (京都大学 情報環境機構 IT企画室
学術情報メディアセンターコンテンツ作成室 助教)
MRデータなどを用いた3DCGおよび教材作成

森本 直記 (京都大学 大学院理学研究科 動物学教室 自然人類研究室 助教)
X線CTで胎児をみて人類の進化を考える

山田 重人 (京都大学 大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 教授)
EFIC、位相X線CTなど最新のイメージング研究

【第3部】ヒト胚子・胎児を用いた研究のトピック

阿部 裕 (アメリカ国立衛生研究所 研究員)
New Attempts in Understanding Holoprosencephaly in Human Early Embryogenesis
in the Kyoto Collection of Human Embryos

高桑 徹也 (京都大学 大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 教授)
定量的・3次元のアプローチからヒト発生の正常と異常を考える

Mark Hill (ニューサウスウェールズ大学 教授)
Developing the Digital Kyoto Collection in Education and Research

【閉会の言葉】

山田 重人 (京都大学 大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 教授)

主催：京都大学医学研究科 先天異常標本解析センター

<http://www.cac.med.kyoto-u.ac.jp/symposium.html>

事前登録は <http://goo.gl/forms/bJlxQs1VUc> までお願い致します
登録方法のお問い合わせ ado@cac.med.kyoto-u.ac.jp



こちらのQRコードからも登録が可能です

